

# スマイルまなづる 94号

真鶴町立まなづる小学校  
令和3年度学校だより  
7月7日発行  
【文責 校長 浜口勝己】

【学校教育目標】「自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に」  
～自立をめざし 自分のよさを生かして まちに関わろうとする子の育成～

## 5年生：宿泊体験学習に行ってきました

7月2日（金）～3日（土）の1泊2日、5年生が宿泊体験学習に行ってきました。場所は、南足柄市の「足柄ふれあいの村」です。残念ながら、2日間とも雨となってしまう、1日目のプログラムは「雨の日バージョン」で実施です。

まずは、キーホルダー作り（晴れたら「森の人生ゲーム」で村内を探索する予定でした。）です。太い枝を輪切りにしたような木片に自由に絵を描いたり飾り付けをしたりします。その後、側面に錐で穴をあけ、ヒートンを取り付け、キーホルダーとなるような金具をつけて完成です。一人一人、個性的なデザインがなされていて、世界に一つのキーホルダーが出来上がりました。



そして、野外炊事。新型コロナウイルス感染症予防のため、家庭科の調理実習同様、自分のものは自分で一人分を調理しました。グループで協力をしながらかまどに火を起こし、その火を維持しながら、調理を進めました。作ったものは、例年ならばグループでカレーライスを作りますが、今年度は「焼きそば」です。キャベツやニンジンを手際よく切り、肉を炒め、もやしを含めた切った野菜をさらに炒め、最後に麺を加えて炒めます。粉末ソースと絡めながら完成。思っていた以上に手際よく、時間内にすべての児童分を作り上げることができました。自分で作った「焼きそば」…多くの子が満足そうに食べていました。



1日目最後のプログラムは、「キャンドルファイヤー」（晴れたら「キャンプファイヤー」を行う予定でした。）です。集会係を中心に、ダンスや歌、ゲームなどを楽しみました。途中、引率以外の教職員が駆け付け、サプライズの出し物を見せてくれました。火をつける準備をしている間、集会係以外の児童もサプライズで出し物をし、みんなを盛り上げていました。協力し合いながら、楽しいひと時を過ごすことができたようです。



2日目は、朝食後、清掃をし、帰る予定でしたが、大雨のため電車が運休し、保護者の皆様方にお迎えに来ていただいたり、町バスで真鶴まで送ったりすることになりました。保護者の皆様方にはご心配をおかけすることとなり、申し訳ありませんでした。急なお願いにもかかわらず、ご対応いただきありがとうございました。

## 「いじめ防止朝会」後の道徳の授業を受けて

6月2日（水）、いじめ防止朝会を行いました。その後、道徳の授業で「いじめ」につながる内容を取り上げ、学級全体で話し合いの場をもちました。3年生以上の授業の振り返りを紹介します。

### 道徳の授業の振り返り

#### 3年

いじめは自分の気づいていないときにも言ってしまうこともある。すぐあやまるのも大事。

#### 4年

いじめはぜったいにゆるされないことは知っていたけれど、もっと細かく知ることができた。

#### 5年

いじめの勉強は何回もやったことがあるけど、やっぱり何回やっても、いじめはいじめ。人がいやがっていたら、それはいじめなんだとあらためて思いました。しんじもきっと本当はあやまってくれて少しはうれしかったと思います。でも、怒りの方が強くて言ったと思いました。

#### 6年

人間はとても弱い生物で弱いところを出すのはかんたんでも強い部分が大事。もっと強い自分を出したいと思った。

その本人がどう思うかを考えて、やさしく話しかけたり、よりそったりするのが大切。

## 「海の学校」…実施中

「真鶴ふるさと教育」の一環として「海の学校」を実施しています。対象は、1・2・4・6年生です。6月には8日（火）には4年生が、11日（金）には1年生が実施しました。1年生は真鶴の磯の生き物に触れ合うことから、4年生はさらに磯の生き物の観察をしっかりを行い自分たちで図鑑をつくることに挑戦しました。



## 体育の授業におけるマスクの着用について

体育の授業におけるマスクの着用について、文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」では、「体育の授業におけるマスクの着用は必要ありません。特に呼気が激しくなる運動を行う際はマスクを外してください。一方で、用具の準備や片付けなど運動を行っていない際は、感染症対策として可能な限りマスクを着用してください。気温・湿度などが高くない日に、呼気が激しくならない軽度な運動を行う際、マスク着用を希望する場合は、マスクの着用を否定するものではありませんが、その場合であっても、自身の体調の変化に注意し、暑さや息苦しさを感じた時などは、人との距離を十分に確保して、マスクを外して休憩してください。」とあります。そこで、十分な身体的距離を意識してとることを前提に、熱中症の心配があるこの時期には、体育の時間は原則としてマスクを着用せずに授業を行っています。